



## 平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成26年8月8日

上場会社名 六甲バター株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2266 URL http://www.qbb.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚本 哲夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 大川 良 TEL (078) 231-4681  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年12月期第2四半期の業績（平成26年1月1日～平成26年6月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	19,735	2.8	840	△38.7	858	△39.9	507	△43.5
25年12月期第2四半期	19,192	3.4	1,370	△13.4	1,429	△10.1	897	△8.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	24.65	—
25年12月期第2四半期	43.44	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第2四半期	27,834	17,316	62.2
25年12月期	28,256	17,252	61.1

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 17,316百万円 25年12月期 17,252百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	15.00	15.00
26年12月期	—	0.00	—	—	—
26年12月期（予想）	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成26年12月期の業績予想（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,500	1.8	1,960	△14.8	2,000	△16.6	1,180	△19.2	57.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期2Q	21,452,125株	25年12月期	21,452,125株
② 期末自己株式数	26年12月期2Q	894,549株	25年12月期	794,144株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期2Q	20,586,366株	25年12月期2Q	20,658,045株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
追加情報 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第2四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日銀の金融緩和政策を背景に、企業収益が改善し、設備投資が増加傾向にあるなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、消費税率引上げに伴う駆け込み需要に対する反動により、個人消費に鈍化がみられるなど、先行きに対する懸念が払拭できない状況が続いております。

当社の主力分野であるチーズ業界におきましては、国内市場では販売競争が激しさを増す一方、輸入原料チーズ外貨建価格の高騰および円安に伴う容量変更等による実質的な値上げが進行いたしました。

このような情勢のなか、当社といたしましては、食の安全・安心の確保を最重点とし、品質管理体制のさらなる強化、販売の促進、新製品の開発、コストの低減等に努めました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は197億3千5百万円（前年同四半期比102.8%）、営業利益は8億4千万円（前年同四半期比61.3%）、経常利益は8億5千8百万円（前年同四半期比60.1%）、四半期純利益は5億7百万円（前年同四半期比56.5%）となりました。売上高の内訳はチーズ部門が187億5千1百万円（前年同四半期比102.6%）、ナッツ部門が3億9千1百万円（前年同四半期比103.7%）、チョコレート部門が5億6百万円（前年同四半期比115.8%）、その他部門8千7百万円（前年同四半期比87.1%）となっております。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の資産は、現金及び預金が8億4千2百万円、短期貸付金が5億円、原材料が1億5千8百万円それぞれ増加しましたが、売掛金が9億9千2百万円、長期預金が5億円、有形固定資産が2億1百万円、流動資産のその他が1億5千7百万円減少したこと等により、前事業年度末と比較し4億2千1百万円減少し、278億3千4百万円となりました。また、負債は買掛金が1億4千2百万円増加しましたが、未払費用が4億9千3百万円減少したこと等により、前事業年度末と比較し4億8千6百万円減少し、105億1千8百万円となりました。純資産は、四半期純利益の計上等により前事業年度末と比較し6千4百万円増加し、173億1千6百万円となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは14億4千8百万円の収入となりました。主な要因は税引前四半期純利益の計上と売上債権の減少による収入であります。（前年同四半期は11億7千7百万円の収入）

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは11億1千万円の支出となりました。主な要因は定期預金の預入と、短期貸付金の増加による支出であります。（前年同四半期は7億6千8百万円の支出）

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは3億8千2百万円の支出となりました。主な要因は配当金の支払による支出であります。（前年同四半期は3億6百万円の支出）

以上の結果、当第2四半期会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末と比較し4千4百万円減少し、29億1千2百万円となりました。（前事業年度末は29億5千7百万円）

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間までの業績は、売上面、利益面ともに当初の予想を上回って推移しておりますが、依然として市場競争の激化が続いており、また為替相場は先行き不透明な状況にあります。このような諸情勢を勘案し、平成26年12月期通期の業績予想は平成26年2月7日発表のままとし、業績見通し等に変更が生じる場合には速やかにお知らせいたします。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## 追加情報

## (偶発債務)

当社が加入する複数事業主制度の厚生年金基金において、平成25年9月開催の代議員会で解散の方針が決議されております。今後、基金解散に伴う費用が発生する可能性があります。現時点では合理的に見積ることは困難であります。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	3,509,255	4,351,509
受取手形	37,981	36,243
電子記録債権	184,561	179,596
売掛金	9,247,307	8,254,349
商品及び製品	1,496,603	1,382,088
仕掛品	37,358	67,913
原材料	996,789	1,155,643
前払費用	43,367	46,997
繰延税金資産	386,512	396,789
未収入金	3,015	16,627
短期貸付金	3,502,178	4,002,451
その他	246,279	88,702
貸倒引当金	△140	△140
流動資産合計	19,691,072	19,978,773
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物	5,279,953	5,321,395
減価償却累計額	△3,290,311	△3,366,044
建物(純額)	1,989,642	1,955,351
構築物	421,835	423,311
減価償却累計額	△315,063	△327,172
構築物(純額)	106,771	96,138
機械及び装置	10,305,686	10,489,195
減価償却累計額	△7,570,811	△7,874,137
機械及び装置(純額)	2,734,874	2,615,057
車両運搬具	96,318	97,726
減価償却累計額	△77,244	△81,044
車両運搬具(純額)	19,074	16,682
工具、器具及び備品	523,002	544,097
減価償却累計額	△469,845	△476,924
工具、器具及び備品(純額)	53,156	67,172
土地	1,148,110	1,148,110
建設仮勘定	204,323	156,336
有形固定資産合計	6,255,954	6,054,850
<b>無形固定資産</b>		
諸施設利用権	7	3
電話加入権	11,091	11,091
ソフトウェア	51,700	36,440
無形固定資産合計	62,800	47,536

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年6月30日)
投資その他の資産		
投資有価証券	688,079	729,880
関係会社株式	206,339	215,546
出資金	1,550	1,550
従業員に対する長期貸付金	3,845	3,806
長期前払費用	408,503	395,090
繰延税金資産	276,046	246,215
長期預金	550,000	50,000
その他	129,575	128,702
貸倒引当金	△17,561	△17,561
投資その他の資産合計	2,246,378	1,753,230
固定資産合計	8,565,133	7,855,616
資産合計	28,256,205	27,834,390
負債の部		
流動負債		
支払手形	81,909	18,638
電子記録債務	16,682	34,903
買掛金	3,303,345	3,445,752
短期借入金	1,500,000	1,500,000
未払金	211,959	293,676
未払法人税等	345,872	309,475
未払消費税等	121,362	86,934
未払費用	3,247,615	2,754,341
預り金	150,506	113,907
設備関係支払手形	26,748	33,191
株主優待引当金	7,400	—
役員賞与引当金	50,000	—
その他	2,898	4,120
流動負債合計	9,066,300	8,594,942
固定負債		
退職給付引当金	1,623,438	1,608,645
長期未払金	301,029	301,029
その他	13,422	13,422
固定負債合計	1,937,889	1,923,097
負債合計	11,004,190	10,518,040

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,843,203	2,843,203
資本剰余金		
資本準備金	800,000	800,000
その他資本剰余金	1,722,740	1,722,740
資本剰余金合計	2,522,740	2,522,740
利益剰余金		
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	80,631	80,631
別途積立金	8,100,000	9,100,000
繰越利益剰余金	3,580,211	2,777,717
利益剰余金合計	11,760,843	11,958,349
自己株式	△350,091	△425,025
株主資本合計	16,776,695	16,899,267
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	339,169	367,080
繰延ヘッジ損益	136,150	50,002
評価・換算差額等合計	475,319	417,082
純資産合計	17,252,015	17,316,350
負債純資産合計	28,256,205	27,834,390

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	19,192,666	19,735,857
売上原価	10,566,461	11,598,884
売上総利益	8,626,204	8,136,973
販売費及び一般管理費	7,255,285	7,296,173
営業利益	1,370,919	840,800
営業外収益		
受取利息	3,049	4,255
受取配当金	13,736	14,022
為替差益	40,910	—
収入貸貸料	11,028	11,028
その他	5,713	15,540
営業外収益合計	74,438	44,846
営業外費用		
支払利息	7,223	7,107
為替差損	—	12,357
その他	8,692	7,694
営業外費用合計	15,916	27,159
経常利益	1,429,441	858,486
特別損失		
固定資産廃棄損	6,098	3,017
減損損失	—	7,836
特別損失合計	6,098	10,853
税引前四半期純利益	1,423,342	847,633
法人税、住民税及び事業税	522,000	289,000
法人税等調整額	3,967	51,257
法人税等合計	525,967	340,257
四半期純利益	897,374	507,375



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	1,423,342	847,633
減価償却費	555,264	475,942
減損損失	—	7,836
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△40,647	△14,792
長期未払金の増減額 (△は減少)	△55,994	—
支払利息	7,223	7,107
受取利息及び受取配当金	△16,785	△18,277
為替差損益 (△は益)	△40,397	13,598
固定資産廃棄損	6,098	3,017
売上債権の増減額 (△は増加)	918,993	999,660
たな卸資産の増減額 (△は増加)	154,790	△74,893
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△147,895	140,334
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	46,246	14,285
仕入債務の増減額 (△は減少)	△756,417	97,356
未払費用の増減額 (△は減少)	△281,384	△493,273
その他	20,274	△242,625
小計	1,792,711	1,762,909
利息及び配当金の受取額	16,785	18,277
利息の支払額	△7,205	△7,107
法人税等の支払額	△624,908	△325,302
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,177,384	1,448,777
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△328,885	△938,951
定期預金の払戻による収入	328,259	538,635
有形固定資産の取得による支出	△758,867	△207,778
無形固定資産の取得による支出	△9,195	△710
投資有価証券の取得による支出	△1,560	△1,558
短期貸付金の増減額 (△は増加)	1,466	△500,232
その他	466	120
投資活動によるキャッシュ・フロー	△768,316	△1,110,475
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の処分による収入	23	—
自己株式の取得による支出	△91	△74,933
配当金の支払額	△306,541	△307,832
財務活動によるキャッシュ・フロー	△306,609	△382,766
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	102,458	△44,464
現金及び現金同等物の期首残高	2,713,832	2,957,022
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,816,290	2,912,558

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、チーズ類、ナッツ類及びチョコレート類等の食料品の製造・販売業であり、単一セグメントであるため、記載を省略しております。